

第2次静岡市茶どころ日本一計画

～お茶のまち100年構想の実現に向けて～

令和2年度実施計画

実施状況報告書

令和3年3月

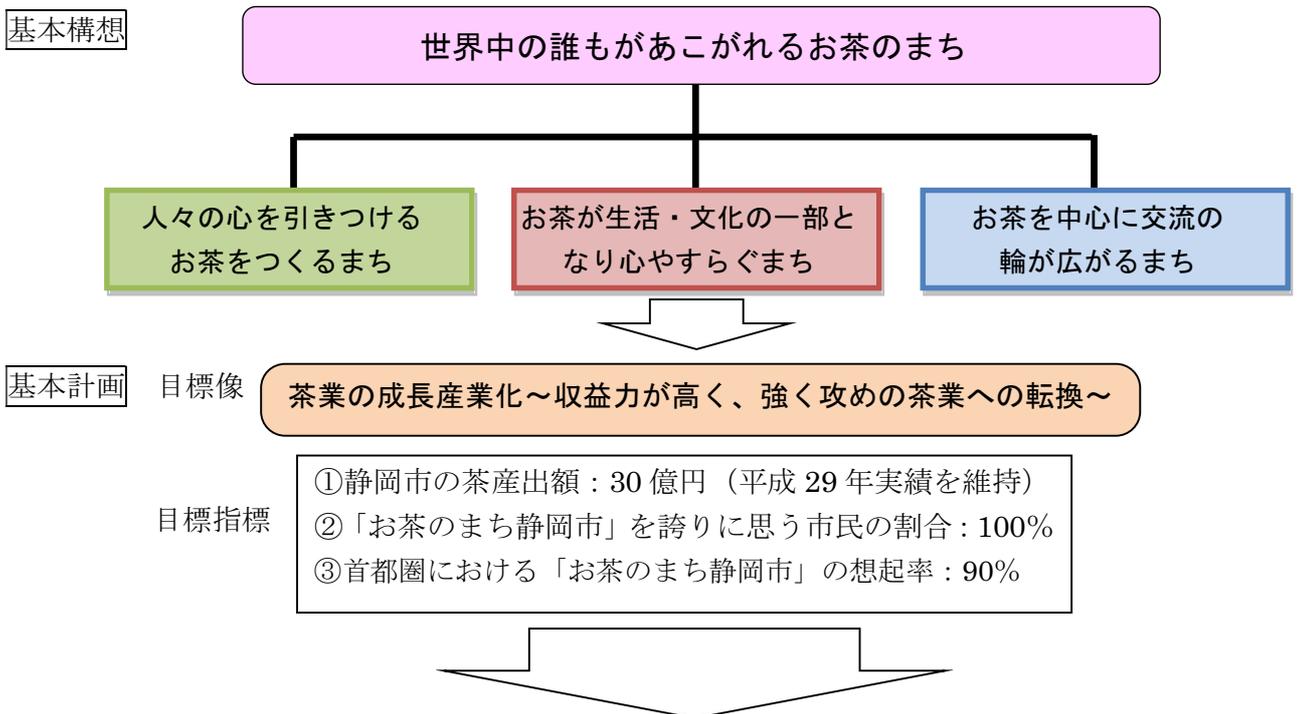
静岡市

目 次

1	はじめに	1
2	第2次静岡市茶どころ日本一計画の目標指標	2
3	第2次静岡市茶どころ日本一計画の施策体系	3
4	各分野別事業の概要	
(1)	実施状況総括表	4
(2)	第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画対象施策一覧	6
(3)	対象施策概要	
	【産業】	7～11
	【生活／文化】	12～16
	【都市／交流】	17～20

1 はじめに

本市では、平成 21 年 4 月 1 日に「静岡市めざせ茶どころ日本一条例」が施行され、この条例に基づき「静岡市茶どころ日本一計画」を策定し、茶業振興に向けた取組を行っています。この計画は、茶業の振興とともに、市民の豊かで健康的な生活の向上を目的とし、“100 年後もお茶のまちであり続けたい”という超長期的な構想を視線の先に据えた基本構想、基本構想を実現するための基本的な考え方（施策の方向と具体的な施策）を示した基本計画、基本計画に掲げた施策を実現するための具体的な事業からなる実施計画により構成されています。



< 3つの重点施策とその成果指標 >

1 静岡市型茶経営基盤 整備の強化・推進	2 海外輸出力の強化と 推進基盤の整備	3 国内消費の拡大・ 新たな需要の創出
静岡市が掲げる年間農業 所得目標（500 万円）を達 成した認定農業者（茶）の 割合 25%（H30 年度） 〔目標〕 55%（R12 年度）	本市事業に係る「静岡市の お茶」の輸出量 0.58t（H30 年度） 〔目標〕 5.5t（R12 年度）	1 世帯あたりの緑茶購入 数量 2,333 g/年（H30 年度） 〔目標〕 2,600 g/年（R12 年度）

実施計画 基本計画に掲げた施策を実施するための具体的な事業
※各年度ごとに作成

2 第2次静岡市茶どころ日本一計画の目標指標

第2次計画及び同計画で設定した重点施策に係る計画期間終了時点（令和13年3月31日時点）での目標指標は以下のとおりです。

また、各指標の令和2年度の実績及び達成状況は以下のとおりです。

<第2次計画の目標指標>

	目標指標	R12年度 目標	R2年度 目標	R2年度 実績	R2年度 達成率	R2年度 達成度 ※1
計画全体	静岡市の茶産出額	30億円	—	20.2億 ※2	67.3%	C
	「お茶のまち静岡市」を誇りに思う市民の割合	100%	—	94%	94.0%	A
	首都圏における「お茶のまち静岡市」の想起率	90%	—	91.3%	101.4%	A
重点施策	【重点施策1】 静岡市が掲げる年間農業所得目標（500万円）を達成した認定農業者（茶）の割合	55%	30%	17% ※3	56.6%	C
	【重点施策2】 本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出量	5.5t	0.65t	0.559t	86.0%	B
	【重点施策3】 1世帯あたり緑茶購入数量	2,600g/年	2,350g/年	2,323g/年 ※4	98.9%	A

※1 達成度の評価凡例

S：期待を上回る（105%以上）

A：期待通り（90%以上105%未満）

B：期待を下回る（70%以上90%未満）

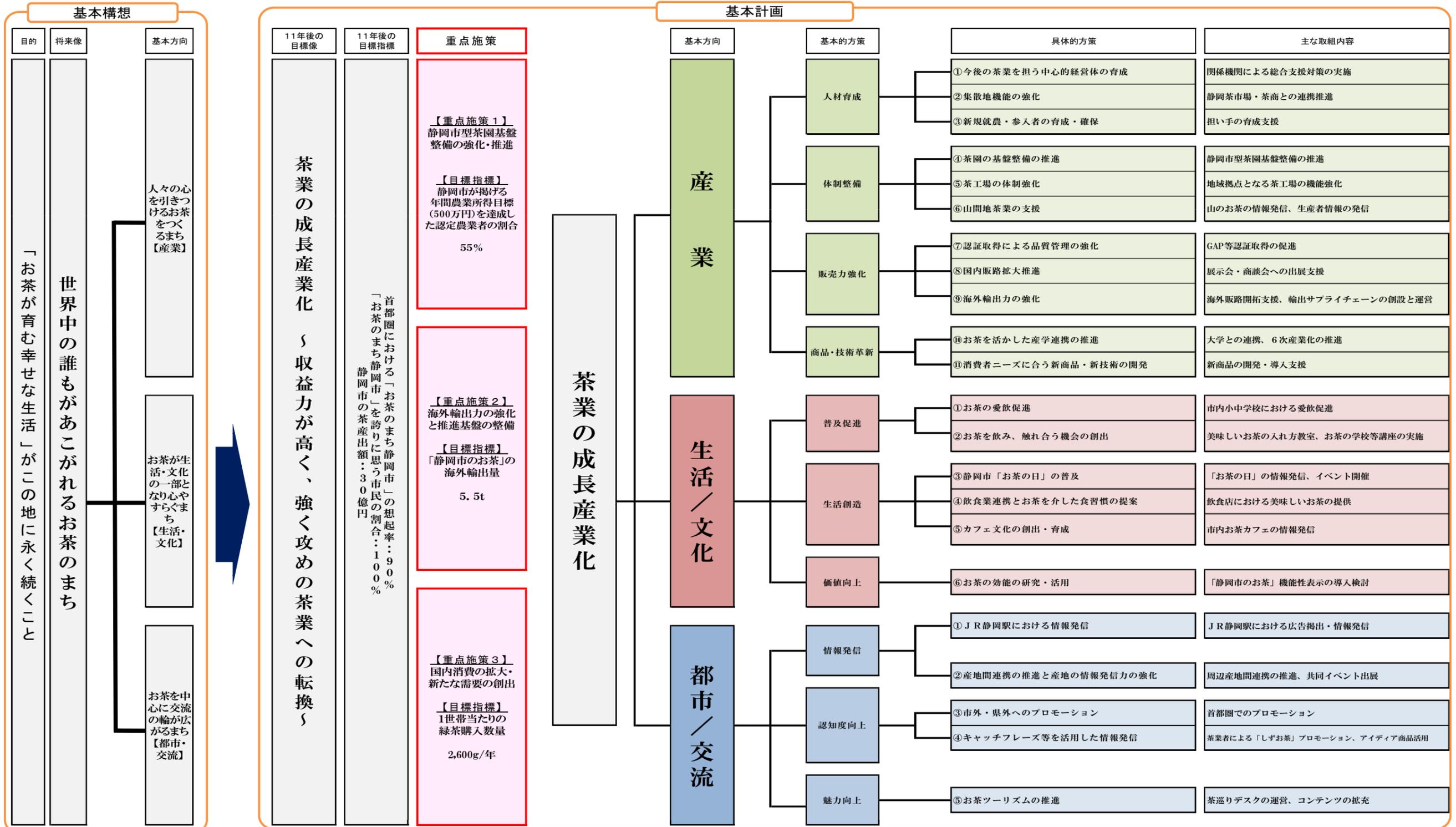
C：期待を大きく下回る（70%未満）

※2 出典：茶産出額「令和元年度市町村農業産出額（推計）」

※3 資料：認定農業者（茶）アンケート（R2.11）

※4 出典：家計調査 家計収支編 二人以上の世帯（2020）

3 第2次静岡市茶どころ日本一計画の施策体系



4 各分野別事業の概要

本実施計画に位置付けられた事業は延べ91事業です。これらを「主たる事業」（事業対象が専らお茶に関わると思われる事業）と「関連事業」（事業対象の一部がお茶に関わるもの、又はお茶に関する活動等に活用できるもの）に大別しています（前者：58事業、後者：33事業 ※再掲事業も含む）。

令和2年度の各事業の実施状況（令和3年3月31日現在）は下表のとおりです。

(1) 実施状況総括表

※上段：主たる事業、中段：関連事業、下段：計

基本方向	基本的方策	対象事業数		令和2年度実施状況			
				a	b	c	d
人々の心を引きつけるお茶をつくるまち 【産業】	1 人材育成	主たる事業	2	2			
		関連事業	2	1		1	
		計	4	3		1	
	2 体制整備	主たる事業	9	2	6		1
		関連事業	10	8	2		
		計	19	10	8		1
	3 販売力強化	主たる事業	7	3	3		1
		関連事業	2	2			
		計	9	5	3		1
	4 商品・技術革新	主たる事業	2			2	
		関連事業	1	1			
		計	3	1		2	
	【産業】関係計	主たる事業	20	7	9	2	2
		関連事業	15	12	2		1
		計	35	19	11	2	3
お茶が生活・文化の一部となり心やすらぐまち 【生活／文化】	1 普及促進	主たる事業	16	9	4		3
		関連事業	9	5			4
		計	25	14	4		7
	2 生活創造	主たる事業	6	5	1		
		関連事業	0				
		計	6	5	1		
	3 価値向上	主たる事業	1			1	
		関連事業	0				
		計	1			1	
	【生活／文化】関係計	主たる事業	23	14	5	1	3
		関連事業	9	5			4
		計	32	19	5	1	7

基本方向	基本的方策	対象事業数		令和2年度実施状況			
				a	b	c	d
お茶を中心に交流の輪が広がるまち【都市／交流】	1 情報発信	主たる事業	1	1			
		関連事業	0				
		計	1	1			
	2 認知度向上	主たる事業	12	8	3		1
		関連事業	8	5	3		
		計	20	13	6		1
	3 魅力向上	主たる事業	2		2		
		関連事業	1		1		
		計	3		3		
	【都市／交流】関係計	主たる事業	15	9	5		1
		関連事業	9	5	4		
		計	24	14	9		1
総 計	主たる事業	58	30	19	3	6	
	関連事業	33	22	6		5	
	計	91	52	25	3	11	

※再掲事業を含む。

※実施状況（アウトプット指標）の達成状況の評価凡例

- a：概ね計画どおり実施又は完了
- b：計画未満であるが実施
- c：実施に向けて検討・調査中
- d：未実施

(2)第2次静岡市茶どころ日本一計画 実施計画対象施策一覧

令和2年度版

将来像	11年後の目標像	基本方向	基本的の方策	具体的の方策	主たる事業		関連事業	
					対象となる事業名	市関係部署等	対象となる事業名	市関係部署等
世界中のだれもがあこがれるお茶のまち — 幸せな笑顔で満ちあふれた産業文化創造都市 —	茶業の成長産業化 ↳ 収益力が高く、強く攻めの茶業への転換	A 人々の心を引きつけるお茶をつくるまち【産業】	1 人材育成	①今後の茶業を担う中心的経営体の育成	中心的経営体重点支援事業	農業政策課	農業経営講座	農業政策課
				②集散地機能の強化	茶販路拡張事業※再掲	商業労政課		
				③新規就農・参入者の育成・確保			担い手育成支援事業	農業政策課
			2 体制整備	④茶園の基盤整備の推進	茶産地総合対策事業(茶園改良整備事業)	農業政策課	荒廃農地再生・集積促進事業	農地利用課
					茶産地総合対策事業(茶園共同管理推進事業)	農業政策課	農地中間管理事業	農地利用課
					茶産地総合対策事業(防霜施設修繕事業)	農業政策課	県営土地改良事業負担金	農地整備課
					茶園集積推進事業	農業政策課	農地中間管理機構関連整備事業	農地整備課
				⑤茶工場の再編と強化	地域拠点茶工場整備事業	農業政策課		
			⑥山間地茶業の支援	茶産地総合対策事業(補完作物転換事業)	農業政策課	担い手育成支援事業※再掲	農業政策課	
				茶共済加入事業	農業政策課	援農ボランティア事業	農業政策課	
				「静岡市のお茶」生産者支援・紹介サイト運営	農業政策課	ふるさと農カチャレンジ事業	農業政策課	
						中山間地域直接支払制度	中山間地振興課	
		3 販売力強化	⑦認証取得等による品質管理の強化	GAP等認証取得・継続支援事業	農業政策課	エコファーマー認定の推進	農業政策課	
						環境保全型農業支援事業	農業政策課	
			⑧国内販路拡大推進	お茶の産地づくり推進事業	農業政策課			
				首都圏プロモーション事業	農業政策課			
				首都圏テストマーケティング等実施事業	産業政策課			
				茶販路拡張事業	商業労政課			
		⑨海外輸出力の強化	特産茶戦略的輸出支援事業	農業政策課				
			GAP等認証取得・継続支援事業※再掲	農業政策課				
		4 商品・技術革新	⑩お茶を活かした産学連携の推進	ChaOIフォーラム参画事業	農業政策課			
			⑪消費者ニーズに合う新商品・新技術の開発	ChaOIフォーラム参画事業※再掲	農業政策課	ふるさと農カチャレンジ事業※再掲	農業政策課	
		B お茶が生活・文化の一部となり心やすらぐまち【生活/文化】	1 普及促進	①お茶の愛飲促進	お茶の美味しい入れ方教室	農業政策課	社会科副読本改訂事業	学校教育課
					「静岡流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	農業政策課	学校給食「お茶」提供事業	学校給食課
					お茶で学ぶ静岡型人材の育成	教育センター		
					婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント	茶業振興協議会		
				②お茶を飲み、触れ合う機会の創出	茶手採保存事業	農業政策課	登呂博物館呈茶サービス	文化財課
					駿府本山お茶まつり事業	農業政策課	芹沢銈介美術館における呈茶事業「芹美で味わう静岡茶」	文化振興課
					お茶の美味しい入れ方教室※再掲	農業政策課	葵区魅力づくり事業	葵区地域総務課
					T-1グランプリ実行委員会負担金	農業政策課	駿河区魅力づくり事業	駿河区地域総務課
「お茶のまち静岡市」冊子作成	農業政策課				食育推進事業	健康づくり推進課		
静岡市お茶の学校	農業政策課				学校給食で「茶」を使った料理の提供	学校給食課		
「静岡流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出※再掲	農業政策課				学校給食「お茶」提供事業※再掲	学校給食課		
婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント※再掲	茶業振興協議会							
2 生活創造	③静岡市「お茶の日」の普及		お茶の日記念事業	農業政策課				
			お茶に親しむ日事業	茶業振興協議会				
			静岡駅地下呈茶イベント	茶業振興協議会				
			静岡市「お茶の日」関連図書展示	中央図書館				
	④飲食業連携とお茶を介した食習慣の提案		静岡お茶カフェ情報発信事業※再掲	農業政策課				
			静岡お茶カフェ情報発信事業	農業政策課				
3 価値向上	⑤お茶の効能の研究・活用	ChaOIフォーラム参画事業※再掲	農業政策課					
C お茶を中心に交流の輪が広がるまち【都市/交流】	1 情報発信	①JR静岡駅における情報発信	JR静岡駅情報発信事業	農業政策課				
	2 認知度向上	②産地間連携の推進と産地の情報発信力の強化	「お茶のまち静岡市」HP活用事業	農業政策課	農水産物消費拡大促進事業	農業政策課		
			組立式茶室活用事業	農業政策課	ふるさと農カチャレンジ事業※再掲	農業政策課		
			聖一国師顕彰事業	農業政策課	オクシズプロモーション事業	中山間地振興課		
			「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業	農業政策課				
		③市外・県外へのプロモーション	喫茶一茶運営事業	茶商工業協同組合				
			首都圏プロモーション事業※再掲	農業政策課	シティプロモーション推進事業	広報課		
	「お茶のまち静岡市」HP活用事業※再掲		農業政策課	オクシズプロモーション事業※再掲	中山間地振興課			
	組立式茶室活用事業※再掲		農業政策課	姉妹都市等交流事業	国際交流課			
	3 魅力向上	④キャッチフレーズ等を活用した情報発信	聖一国師顕彰事業※再掲	農業政策課	客船寄港歓迎事業	海洋文化都市推進本部		
			茶業界・タクシー業界連携事業	茶業振興協議会	第74回日本選手権競輪開催PR事業	公営競技事務所		
喫茶一茶運営事業※再掲			茶商工業協同組合					
新茶シーズン応援事業			農業政策課					
⑤お茶ツーリズムの推進	お茶ツーリズム推進事業	農業政策課	静岡県中部地域連携DMO推進事業	観光・MICE推進課				
	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業※再掲	農業政策課						

※茶業振興協議会(静岡市農業協同組合、清水農業協同組合、静岡茶商工業協同組合、静岡市で構成)

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

産業 [主たる事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	対象となる事業名	①予算 額 (千円)	②決算 額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	1	①	中心的経営体重点 支援事業 【農業政策課】	-	-	R3.3	今後の茶業を担う中心的経営体(共同茶工場・自園自製農家)に対し重点的な支援を実施するため、関係機関による総合支援会議を開催する。	茶業経営の 基盤づくり	静岡市茶業振興協議会の体制を変更し、3つの部会を設置。その1つである「中心的経営体育成支援部会」にて次の事業を実施。 ①中小企業診断士による経営診断・分析(2工場) ②認定農業者(茶)、茶商に対するアンケート調査	a
		②	茶販路拡張事業 【商業労政課】	※再掲						
2	④	茶産地総合対策事業 (茶園改良整備事業) 【農業政策課】	24,800 ※加工施設 機械整備事 業、茶園改 良整備事 業、茶園共 同管理推進 事業、防霜 施設修繕事 業、補完作 物転換事業 合計	5,322	R3.3	優良茶園を確保するため、茶園の小規模基盤整備に対して助成する。	茶業経営の 基盤づくり	優良茶園を確保するため、茶園の小規模基盤整備に対して補助金を交付した。 申請件数: 11件 交付金額: 5,322,000 円	b	
		茶産地総合対策事業 (加工施設機械整備事業) 【農業政策課】	24,800 ※加工施設 機械整備事 業、茶園改 良整備事 業、茶園共 同管理推進 事業、防霜 施設修繕事 業、補完作 物転換事業 合計	16,724	R3.3	茶の生産性の向上と良質茶の推進による茶業経営の安定化を図るため、荒茶及び仕上茶加工施設で使用する機械の導入に対して助成する。	茶業経営の 基盤づくり	茶の生産性の向上と良質茶の推進による茶業経営の安定化を図るため、荒茶及び仕上茶加工施設で使用する機械の導入に対して補助金を交付した。 申請件数: 27件 交付金額: 16,724,000 円	a	
		茶産地総合対策事業 (茶園共同管理推進事業) 【農業政策課】	24,800 ※加工施設 機械整備事 業、茶園改 良整備事 業、茶園共 同管理推進 事業、防霜 施設修繕事 業、補完作 物転換事業 合計	60	R3.3	茶園の共同管理を推進するため、共同管理に必要な施設や機械の導入に対して助成する。	茶業経営の 基盤づくり	茶園の共同管理を推進するため、共同管理に必要な施設や機械の導入に対して補助金を交付した。 申請団体数: 1件 交付金額: 60,000 円	b	
		茶産地総合対策事業 (防霜施設修繕事業) 【農業政策課】	24,800 ※加工施設 機械整備事 業、茶園改 良整備事 業、茶園共 同管理推進 事業、防霜 施設修繕事 業、補完作 物転換事業 合計	446	R3.3	茶の生産の安定化を図るため、防霜施設の修繕に対して助成する。	茶業経営の 基盤づくり	茶の生産の安定化を図るため、緊急を要する防霜施設の修繕に対して補助金を交付した。 申請団体数: 20件 交付金額: 446,000 円	b	
		茶園集積推進事業 【農業政策課】	1,000	388	R3.3	農地中間管理事業を活用して茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図る。	集積する面積 215a	茶園集積推進事業を支援する静岡市茶園集積推進協議会に対して補助金を交付した。 申請団体数: 1件(茶園集積推進協議会) 事業実施主体: 2件 交付金額: 387,500円	b	

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

産業 [主たる事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本的方向策	具体的方向策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	2	⑤	地域拠点茶工場整備事業 【農業政策課】	-	-	-	地域茶業の拠点となる茶工場の機械・施設の整備に対し助成する。	該当あれば実施	令和2年度は新規事業なし	d
		⑥	茶産地総合対策事業 (補完作物転換事業) 【農業政策課】 【JA】	24,800 ※加工施設機械整備事業、茶園改良整備事業、茶園共同管理推進事業、防霜施設修繕事業、補完作物転換事業合計	1,928	R3.3	茶業経営の安定化を図るため、茶から他作物への転換に対して助成する。 (JA静岡市)市の補助に1万円を上乗せ助	茶業経営の基盤づくり	茶業経営の安定化を図るため、茶から他作物への転換に対して補助金を交付した。 申請農家数: 33件 交付金額: 1,928,000 円	b
			茶共済加入事業 【農業政策課】	2,261	653	R3.3	茶業経営の安定化を図るため、茶共済加入に対して助成する。	茶共済加入割合 (R2:30%)	茶共済加入戸数: 88戸 (引受面積7033.1a、補助金額652,079円) 茶共済加入率6.3%	b
			「静岡市のお茶」生産者支援・紹介サイト運営 【農業政策課】	1,800	3,796	R3.3	「静岡市のお茶」の消費拡大に向け、市内の生産者を紹介するコンテンツを「お茶のまち静岡市」のホームページ上に作成し、情報発信を行う。	サイトの作成	当初計画に加え、9月補正で茶工場の取材も行った。 最終的に、茶農家と茶工場を合わせて35件の茶業者の情報を令和3年3月に公開した。	a
	3	⑦	GAP等認証取得・継続支援事業 (特産茶戦略的輸出促進事業の一部) 【農業政策課】	2,560 (8,223の一部)	869	R3.3	近年需要が高まっているGAP認証の取得・継続に係る費用を助成することにより、静岡市のお茶の品質向上に努める。	助成により支援する農家数 5件	取得1件、更新1件、合計2件の補助を実施	b
		⑧	お茶の産地づくり推進事業 【農業政策課】	450	450	R3.3	お茶のまちづくりを推進するため、お茶の生産者、流通関係者及び消費者の協働を通じて市内の茶産地のブランド力を高める事業を実施する団体への支援	事業の実施	市内の茶産地のブランド力を高める事業を実施する団体に対して補助金の交付を行った。 申請団体: 1件(清水お茶のまちづくり実行委員会) 交付金額: 450,000円	a
			首都圏プロモーション事業 【農業政策課】	1,786	0	R3.3	首都圏に対し「お茶のまち静岡市」の魅力を発信し、「静岡市のお茶」の認知度向上及び販路拡大を図る。	事業の実施	新型コロナウイルス感染症拡大のため事業実施できず。	d

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

産業 [主たる事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	3	⑧	首都圏テストマーケティング等実施事業	9,000	8,255	R3.3	5市2町(静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町)で共同実施する。 【場所】東京都内(予定) 【テーマ】「お茶」及び「お茶請け」 【内容】3ヵ月程度のテストマーケティングを3回実施し(計9ヵ月程度)、販売を通じて消費者情報を集め新商品開発・商品改良等に活用する。	事業の実施	事業実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、2回6ヶ月の実施。 採用事業者数: 46 採用商品数: 79 売上数: 845	a
			茶販路拡張事業	3,000	3,000	R3.3	静岡市のお茶の消費拡大のため、消費者に対し、静岡市のお茶に関する情報を提供・宣伝・普及させるイベント等の事業を実施する「静岡茶商工業協同組合」に対して、補助金を交付する。	「まちお茶キャンペーン」で利用された100円クーポン数 目標値: 1500枚(30日間×50枚)	「まちお茶キャンペーン」で利用された100円クーポン数 実績値: 2088枚	a
	3	⑨	特産茶戦略的輸出支援事業	8,223	1,022	R3.3	お茶の国内消費が減少し茶価が低迷する中で、海外への輸出の可能性を調査し、茶業者が輸出しやすい体制構築を支援するとともに、海外でも評価される付加価値の高い茶生産を支援する。	静岡市のお茶輸出量 R2: 650kg	新型コロナウイルス感染症拡大を受け、現地でのプロモーションはできなかったが、輸出拡大に向けた検討部会を設立するなどの体制構築を行った。 R2: 静岡市のお茶輸出量 559kg 新型コロナウイルス感染症の拡大により、海外での都市のロックダウンや外出制限により販売量が落ち込んだことから、目標を下回る結果となった。	b
			GAP等認証取得・継続支援事業(特産茶戦略的輸出促進事業の一部)	※再掲						
4			ChaOIフォーラム参画事業	-	-	R3.3	静岡県が設立する「Cha Open Innovationフォーラム」に参画し、お茶の新たな価値を創造する取組を進める。	事業の実施	静岡県「ChaOIフォーラム」に参画し、「静岡市のお茶」の消費拡大と新たな需要の創出に向けた検討を行った。	c
			ChaOIフォーラム参画事業	※再掲						

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

産業 [関連事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本的方向	具体的方向	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	1	①	農業経営講座 【農業政策課】	100	0	R3.3	農業経営に関する講座等を通じ、農業者及び後継者の育成を図る。	年2回開催	コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施	d
		③	担い手育成支援事業 【農業政策課】	25,000	21,823	R3.3	担い手(認定農業者、新規就農者等)が経営基盤の強化のために農作業の省力化等の事業の実施に対して補助金を交付する。	認定農業者数 584人	■実施内容 認定農業者42名、新規就農者2名に対し補助金を交付した。(決算21,823千円) ■成果指標の達成状況 達成。認定農業者数596経営体(R3.3.31現在) 荒廃農地解消・集積面積 0.97ha	a
	2	④	荒廃農地再生・集積促進事業 【農地利用課】	6,000	5,992	R3.3	荒廃農地を借り受けて再生作業に取り組む農業者等に対して、補助対象経費の一部を助成する。	荒廃農地の解消 1.28ha	達成水準よりも解消面積が低くなった原因は、想定していた再生単価(過去の実績)よりも、荒廃施設の撤去などを含む再生単価が高い事業が複数あったため、想定よりも解消面積は小さいものとなった。	b
			農地中間管理事業 【農地利用課】	7,952	2,451	R3.3	農地中間管理機構を通して担い手への農地集積・集約化に取り組む農業者等に対して助成する。	地域集積協力金の執行・交付	地域集積協力金 1件 2,450,800円	a
			県営土地改良事業負担金 【農地整備課】	9,000	4,500	R3.3	県営土地改良事業の基礎調査に係る負担金を支出する。	対象調査の実施	県は3地区の基礎調査を実施。	a
			農地中間管理機構関連整備事業 【農地整備課】	1,500	2,250	R3.3	農地中間管理機構関連整備事業に係る負担金を支出する。	農地基盤整備事業(約13ha)の事業完了(令和7年度末)	令和2年度に、1地区が事業採択され、令和7年度の完了に向け事業を推進している。	a
			⑥	担い手育成支援事業 【農業政策課】	※再掲					
		援農ボランティア事業 【農業政策課】	42	39	R3.3	後継者不足や人手不足に悩む農業者と農業をサポートしたい消費者を結び、営農の継続がしやすい状況をつくる。	登録人数 延べ328人	登録人数延べ378人	a	
		ふるさと農力チャレンジ事業 【農業政策課】	2,000	1,946	R3.3	農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取組を支援するため、農業者や農業者が組織する団体に対し補助金を交付する。	新商品開発又は販路拡大に取り組んだ件数 4件	新商品開発又は販路拡大に取り組んだ件数 7件	a	

基本方向	基本的方向	具体的方向	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	2	⑥	中山間地域直接支払制度 【中山間地振興課】	29,089	15,409	R3.3	耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保するため、農業生産活動を通じて農地の保全活動及び集落の活性化を図る活動に取り組む営農集団等を支援するため、国の制度である、中山間地域等直接支払制度の交付金の交付する。	集落協定の締結 30協定	集落協定の締結30協定	a
			オクシズ元気ビジネス支援事業 【中山間地振興課】	10,000	3,995	R3.3	過疎化と高齢化が進行し、農林業の低迷が続く中山間地域において、集落の維持、地域の活性化を実現するため、地域資源を活用した振興事業を計画、実行する住民団体に対して補助金を交付する。(補助金交付対象事業化の検討・支援・決定)	新規 2件	新規2件	a
			野生鳥獣被害防除事業 【中山間地振興課】	74,270	48,125	R3.3	野生鳥獣による農林産物被害を軽減するため、農林業者等の防除用資材購入費に対する助成を行う。	野生鳥獣被害防除事業補助金 個人145件 団体100件 地域一体7件	野生鳥獣被害防除事業補助金 個人102件 団体 52件 地域一体 7件	b
	3	⑦	エコファーマー認定の推進 【農業政策課】	91	10	R3.3	持続性の高い農業生産方式の促進に関する法律に基づき、導入計画の認定を行うことにより環境にやさしい農業生産の振興を図る。	R2認定者数 10名	R2認定者数 9名	a
			環境保全型農業支援事業 【農業政策課】	4,855	4,041	R3.3	環境保全効果の高い農業生産を実践している農業者に対して交付金を交付する。	支援面積 3,682a	【実施内容】 静岡市環境保全型農業協議会会員14名に対し、補助金を交付した。(決算4,041千円) 【成果指標の達成状況】 支援面積 3,642a	a
	4	⑪	ふるさと農力チャレンジ事業 【農業政策課】	※再掲						

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

生活/文化 [主たる事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	1	①	お茶の美味しい入れ方教室 【農業政策課】	3,800	2,604	R3.3	小学校の総合的学習の時間を利用してお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。	実施校数: 全校の8割実施	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業開始時期の遅れなどにより、実施校は55校であり、全校の約61%の実施となった。	b
			「静岡市流おもてなし」 茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出 【農業政策課】	-	-	R3.3	保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施する。	事業の実施	保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施した。	a
			お茶で学ぶ静岡型人材の育成 【教育センター】	128	126	R3.3	家庭科の学習が始まる5年生を中心に、1年を通じてお茶の入れ方を学ぶ。	お茶を取り入れた学習の機会を設けた小学校数86校	家庭科の学習が始まる5年生を中心に、お茶の入れ方を学ぶための茶葉を配付した。	a
			婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント 【茶業振興協議会】	-	-	R3.3	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントしお茶の広がりを深める。	2,000組/年	以下の3種類からの選択制で、合計1,934組にプレゼントを行った。 ①ガラス急須+お茶1種類 ②フィルターポット+煎パック ③お茶2種類	a
			茶手揉保存事業 【農業政策課】	360	28	R3.3	茶の製造技術の原点は、手揉製茶にあり、より多くの生産者にその技術を伝え、手揉技術の保存と向上に努め、製品を広く公開展示し、茶業の振興を図る。	計画事業の完全実施	新型コロナウイルス感染症拡大のため、規模を縮小して実施した。	b
			駿府本山お茶まつり事業 【農業政策課】	4,000	0	R3.3	茶詰めの儀、お茶壺道中行列、口切りの儀等の事業を実施する。	計画事業の完全実施	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、「茶詰めの儀」「口切りの儀」は規模を縮小して実施。「お茶壺道中行列」は中止し、井川大日峠お茶蔵での蔵出しの儀・安全祈願式を実施した。	b
			お茶の美味しい入れ方教室 【農業政策課】	※再掲						
			T-1グランプリ実行委員会負担金 【農業政策課】	300	210	R3.3	小学校3～6年生を対象としたお茶の種類当て、入れ方実技競技等により総得点を競い合うT-1グランプリを開催し、お茶に親しむ機会を提供する。	大会の実施	新型コロナウイルス感染対策のため、オンラインで大会を開催した。	a

基本方向	基本的方向	具体的方向	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績		
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
B	1	②	「お茶のまち静岡市」冊子作成 【農業政策課】	436	244	R3.3	お茶の種類・歴史・効能などを紹介する市独自のお茶紹介冊子を「お茶の美味しい入れ方教室」などで配布し活用するため、冊子の増刷を行う。	冊子の増刷	冊子を6,000部増刷し、「お茶の美味しい入れ方教室」などで配布した。	a	
			静岡市お茶の学校 【農業政策課】	504	66	R3.3	お茶のまちづくりを担う市民サポーター育成のため“静岡市のお茶”について様々な分野から構成された総合的な通年講座を開催する。	講座の開催 8回	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講座を中止とした。なお、モデル的にオンライン講座(1回、12人参加)を開催した。	d	
			「静岡市流おもてなし」 茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出 【農業政策課】	※再掲							
			婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント 【茶業振興協議会】	※再掲							
			お茶で学ぶ静岡型人材の育成 【教育センター】	※再掲							
			静岡市民文化祭「市民大茶会」「茶道大会」 【文化振興課】	3,350の一部	0	R3.3	5月から6月にかけて実施する市民文化祭内の一事業として、「市民大茶会」「茶道大会」を実施する。	事業の実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民大茶会・茶道大会は未実施となった。(その他展示部門は実施)	d	
			伝統文化寺子屋 【文化振興課】	27,058の一部	0	R2.9	日本の伝統文化である「茶道」や伝統芸能を、ワークショップ形式で親子で体験する。	事業の実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、「茶道」については実施を取りやめた。(別の伝統芸能ワークショップとして実施)	d	
			生涯学習施設お茶関連講座 【生涯学習推進課】	指定管理料の一部	指定管理料の一部	R3.3	生涯学習施設等において、市民を対象としたお茶について学ぶ講座を開催する。(お茶の入れ方、闘茶体験等)	講座回数15	生涯学習施設等において、市民を対象としたお茶について学ぶ講座を開催した。 ○講座回数 20回 ○参加者数181人	a	
2	③	お茶の日記念事業 【農業政策課】	3,693	645	R3.3	静岡市のお茶に所縁の深い期日を「お茶の日」として制定するとともに、その周知や静岡市のお茶に触れ合う機会を創出することにより、静岡市のお茶及び喫茶文化の普及を図る。 【R2内容】 静岡市お茶まつり開催、各種団体事業との連携	お茶の日の市民への周知、記念事業の実施	「静岡市お茶まつり」の代替イベントとして「まちお茶キャンペーン」を実施し、市内各所で静岡市のお茶が楽しめる取組を行った。 お茶の日記念事業の実施事業数は、合計30事業となった。	a		

基本方向	基本的方向	具体的方向	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	2	③	お茶に親しむ日事業 【茶業振興協議会】	-	-	R3.3	毎月1日をお茶に親しむ日とし、消費者がお茶に接する機会を多くし、お茶の消費拡大を図るとともに事業PRも積極的に実施する。	事業の実施	市内協賛店25店舗にて、「お茶に親しむ日」に来店した一般市民への特典等の取組を行い、「お茶に親しむ日」の周知を行った。	a
			静岡駅地下呈茶イベント 【茶業振興協議会】	-	-	R3.3	新茶時期やお茶の日に市民・来静者の行き交う静岡駅地下広場で呈茶イベントを行い、消費拡大を図る。	事業の実施	新茶時期は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となったが、11月1日のお茶の日には、「まちお茶キャンペーン」として、スタンプラリーや特別なお茶の販売など、各種イベントを実施した。	b
			静岡市「お茶の日」関連図書展示 【中央図書館】	-	-	R3.3	静岡市立図書館全12館で、静岡市「お茶の日」に関連した図書展示を行い、情報発信を図る。	全館実施	10月29日(木)から11月29日(日)の期間に市内11館でお茶に関する図書資料の展示を実施し、お茶の淹れ方についての本などが貸し出された。また静岡市がまた静岡市が発行するお茶関係の冊子も配布した。	a
	④	静岡お茶カフェ情報発信事業 【農業政策課】	※再掲							
	⑤	静岡お茶カフェ情報発信事業 【農業政策課】	500	495	R3.3	静岡お茶カフェの情報を集約し、発信する。	冊子配布による情報発信	新規店舗6店舗を含む情報を掲載した改訂版冊子を発行し、情報発信を行った。	a	
3	⑥	ChaOIフォーラム参画事業 【農業政策課】	※再掲							

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

生活/文化 [関連事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	1	①	社会科副読本改訂事業 【学校教育課】	2,469	2,469	R3.3	小学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集し、児童に配布する。	市内の全小学3年生に配布	小学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集し、児童に配布した。	a
			学校給食「お茶」提供事業 【学校給食課】	-	-	R3.3	学校給食として、静岡市オリジナル紙パック緑茶を提供する。	5回/年	7月、9月、11月、12月、2月の計5回市立小中学校対象に学校給食として、静岡市オリジナル紙パック茶の提供を行った。	a
		②	登呂博物館呈茶サービス 【文化財課】 (登呂博物館)	24	0	R3.3	ゴールデンウィーク期間に、登呂博物館を訪れる観光客に対して、静岡ならではのおもてなし(呈茶サービス)を実施する。	事業の実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しなかった。	d
		芹沢銈介美術館における呈茶事業「芹美で味わう静岡茶」 【文化振興課】	232	0	R3.3	美術館観覧者を対象に日本茶インストラクターによる静岡茶を用いた呈茶サービスを実施し、美術館鑑賞と静岡茶の味わいを楽しんでいただく。	事業の実施	新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施。	d	
		葵区魅力づくり事業 【葵区地域総務課】	10,260の一部	4,862の一部	R3.3	葵トラベラーの実施により、下記の地域住民活動に集客支援を行うことで、普及促進が期待できる。 ①葵トラベラー松野編「別所平茶畑ハイキング」 ②葵トラベラー清沢編「お茶感謝祭」 ③葵トラベラー安倍口編「内牧大茶会」 ④葵トラベラー足久保編「足久保里まつり市」 ※主催は各学(地)区自治会連合会等	各事業の実施	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、お祭りなど地域のイベントが中止となったことから、「葵トラベラー」についても中止を余儀なくされた。 ①～④ 中止	d	
		駿河区魅力づくり事業 【駿河区地域総務課】	-	0	R3.3	事業検討中	事業を企画し、実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、駿河区魅力づくり事業に関するイベントを全て中止としたため未実施。	d	
		食育推進事業 【健康づくり推進課】	546	199	R3.3	食育推進計画の推進及び進捗管理	①食育応援団 依頼件数: 65件 ②食育推進計画を活用した情報発信件数: 10件	①食育応援団依頼件数: 23件(中止13件) ②食育推進計画を活用した情報発信件数: 10件 食育応援団が開催する教室で「お茶の食育」と題し、茶殻の利用方法やお茶を使ったレンビの紹介等を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止や依頼が減少したが、教室後の報告にまた依頼したいとの感想が多く好評であった。	a	

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	1	②	学校給食で「茶」を使った料理の提供 【学校給食課】	-	-	R3.3	新茶の時期や「静岡市お茶の日」「ふるさと給食の日」などに学校給食で茶を使った料理を提供する。	事業の実施	新茶の時期や「静岡市お茶の日」、「ふるさと給食の日」などに、学校給食で茶を使った料理を、全31施設で延べ207回提供した。(休校に伴う給食提供停止期間を除く)	a
			学校給食「お茶」提供事業 【学校給食課】	※再掲						

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

都市/交流 [主たる事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本 的 方 策	具 体 的 方 策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
C	1	①	JR静岡駅情報発信事業 【農業政策課】	4,378	4,372	R3.3	①JR静岡駅構内での新茶時期(春)、お茶の日近辺(秋)にお茶のまち静岡市等のPRを実施 ②JR静岡駅構内デジタルサイネージを活用した情報発信	「お茶のまち静岡市」の周知	①JR静岡駅構内での新茶時期(春)及びお茶の日近辺(秋)にお茶のまち静岡市の周知を実施した。 ②JR静岡駅構内デジタルサイネージを活用し、通年で「お茶のまち静岡市」の情報発信を行った。	a
		②	「お茶のまち静岡市」HP活用事業 【農業政策課】	960	941	R3.3	「お茶のまち静岡市」ホームページ維持管理及び情報発信 【R2内容】 HP・Facebookによる情報発信	ホームページ アクセス数 80,000件	「お茶のまち静岡市」HPの維持管理及びHP、Facebookにて情報発信を実施した。 ホームページアクセス数 82,975件	a
			組立式茶室活用事業 【農業政策課】	-	-	R3.3	市内外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を図るため、保有する組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行う。	事業の実施	組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行った。	a
			聖一國師顕彰事業 【農業政策課】	869	57	R3.3	聖一國師は静岡市出身の高僧で、現在、全国一の生産高と高品質を誇る静岡茶の始祖であり、本市の茶産業や茶文化の発展に尽くした偉人である。この偉大な功績を広くPRし後世に伝えるため、顕彰事業を行う。	事業の実施	新型コロナウイルス感染拡大のため、当初計画されていた事業が中止となったが、静岡市内で開催された聖一國師顕彰会による講演会、「清い水」の水撒きの儀への参加、聖一國師に所縁のある京都市・東福寺で静岡市のお茶のPRするとともに聖一國師の功績について周知を図った。	b
			「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業 【農業政策課】	8,000	717	R3.3	本市茶業界・タクシー業界が連携し、市内を走るタクシーに「お茶のまち静岡市」をイメージさせるラッピングを施して情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	導入台数:9台	新型コロナウイルスの影響もあり、ラッピングUDタクシー及びUD車両ではないタクシーへのラッピング施工の実績はなし。 毎月1日に既存のラッピングタクシーの乗客に対し、静岡市のお茶を配布し、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進した。	b
			喫茶一茶運営事業 【静岡茶商工業協同組合】 【農業政策課】	-	-	R3.3	お茶コーナーにおいて、静岡市のお茶情報の発信、静岡市のお茶を提供する喫茶・物販等を行う。運営は、静岡茶商工業協同組合による。	静岡のお茶に関する文化的知識の普及、啓発を図り、静岡市の茶産業の振興及び静岡市の都市イメージを向上させる。	お茶情報の発信や、喫茶・物販等を実施した。	a

基本方向	基本的方向	具体的方向	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
C	2	③	首都圏プロモーション事業 【農業政策課】	※再掲						
			「お茶のまち静岡市」HP活用事業 【農業政策課】	※再掲						
			組立式茶室活用事業 【農業政策課】	※再掲						
			聖一国師顕彰事業 【農業政策課】	※再掲						
		③	喫茶一茶運営事業 【静岡茶商工業協同組合】 【農業政策課】	※再掲						
			茶業界・タクシー業界連携事業 【茶業振興協議会】	-	-	R3.3	本市茶業界・タクシー業界が連携し、市内を走るタクシーを通じた情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	事業の実施	8月5日の「タクシーの日」及び11月1日の静岡市「お茶の日」に、タクシー乗客向けに静岡市のお茶を配布し、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進した。	a
3	⑤	④	新茶シーズン応援事業 【農業政策課】	-	209	R3.3	新茶シーズンの到来に合わせて、行政、茶業関係者が一体となって情報発信等を行い、消費拡大を図る。	事業の実施	静岡市茶業振興協議会と連携し、SNS (Instagram・Twitter)を使用した「#うちお茶」キャンペーンを実施し、「新茶シーズン到来」「静岡の新茶」の情報発信を行い、お茶の消費拡大を図った。	a
			お茶ツーリズム推進事業 【農業政策課】	4,770	4,361	R3.3	来静者等の受入に積極的な茶農家・茶商等を対象とした講習会・意見交換会等を実施することにより、お茶ツーリズムに取り組む茶農家等の増加及び対応等の向上を推進する。	体験者数: 930人	お茶ツーリズムの体験希望者の調整を行う「しずおか茶巡りデスク」を年間を通じて開設した。受け入れ農家に感染症対策のマニュアルを配布した。 体験者数:58人 ※新型コロナウイルスの影響により、受入の制限を実施した。	b
			「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業 【農業政策課】	※再掲						

(3) 令和2年度 第2次静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

都市/交流 [関連事業]

【令和3年3月31日現在】

<評価> a: 概ね計画どおり実施または完了、b: 計画未済であるが実施、c: 実施に向けて検討・調査中、d: 未実施、-: 事業終了・該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
C	1	(2)	農水産物消費拡大促進事業 【農業政策課】	1,200	502	R3.3	情報誌やホームページを活用し、本市の農水産物の発信と販売促進に取り組む。	HP「ZRATTO!しずおか」を介したリンク先(農業者HP)へのアクセス件数 7,900件	HP「ZRATTO!しずおか」を介したリンク先(農業者HP)へのアクセス件数 7,421件	a
			ふるさと農力チャレンジ事業 【農業政策課】	※再掲						
			オクシズプロモーション事業 【中山間地振興課】	8,316	4,085	R3.3	静岡市中山間地域＝オクシズの地域や農林産物等の魅力情報を、広く市内外に向けて発信する。	オクシズプロモーションの推進	新型コロナウイルスの影響によりイベント出展等は中止せざるを得なかったが、フリーペーパーやSNSなどでのオクシズPRを通じ、茶を含めた農林産物等の魅力情報を発信した。	a
	2	(3)	シティプロモーション推進事業 【広報課】	40,823の一部	30,101の一部	R3.3	お茶をはじめとした本市の魅力を国内外の人々、来訪者並びに市民に向けて情報発信する。	シティプロモーションの推進	・さくらももこ氏のシティプロモーション用イラスト名刺や、ウェルカムフラッグに、お茶畑や茶摘みのイラストを使い、配布及び掲示した。 ・静岡市シティプロモーションサイトでPRした。 ・「喫茶一茶」及び「しずチカ」に、特別なお茶メニューの販売や物販を行う期間限定ショップ「しずチカ茶店 一茶 Seasonal」をオープンし、新しいお茶の楽しみ方を提案することで、市民及び来静者に向けて「お茶のまち静岡市」をPRした。	a
			オクシズプロモーション事業 【中山間地振興課】	※再掲						
			姉妹都市等交流事業 【国際交流課】	9,442の一部	0	R3.3	姉妹都市等に職員が訪問する際に「静岡市のお茶」を持参しPRする。また、姉妹都市や大使館等の公式訪問者を受け入れる際に「静岡市のお茶」でもてなす。	事業の実施	姉妹都市等への職員訪問はコロナの影響で延期。 公式訪問者の受け入れ時には「静岡市のお茶」でもてなした。	b

基本方向	基本的方策	具体的方策	対象となる事業名	①予算額 (千円)	②決算額 (千円)	③計画			④実績	
						期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
C	2	③	客船寄港歓迎事業	45,340 の一部	18,176	R3.3	客船が清水港に寄港した際、お茶の販売ブースをはじめとした出店や、外国客船に対するお茶会の体験などの歓迎事業を実施する。	外国客船寄港時のお茶会体験の実施 全28回 ・お茶会の参加者数50人/回 ・お茶会による抹茶の使用量3kg 客船寄港時のお茶の販売 全42回、延べ100店舗 ・各店舗の売上 10,000円/回	コロナの影響で令和2年度4月～10月まで寄港実績がゼロ。11月から日本船の客船寄港が再開したが、物販のみ体験 外国客船寄港時のお茶会体験の実施 全28回 ・客船寄港時のお茶の販売 全4回、延べ100店舗 ・各店舗の売上は平均 29,750円/回	b
			【海洋文化都市推進本部】							
		第74回日本選手権競輪開催PR事業	280,000 の一部	132,979	R3.3	第74回日本選手権競輪開催PR用配布品として静岡茶の一煎パックを5,000個作成。県外競輪場等で来場者に配布することにより開催PR及びシティプロモーションを実施する。	競輪場等にて来場者や来賓に配布	競輪場等にて来場者や来賓に配布	コロナウイルスの影響により、競輪場での配布が実施できなかった。作成した一煎パックは電話投票キャンペーンに活用し、全国の競輪ファンに届けることができた。	b
			【公営競技事務所】				配布競輪場 ・平塚競輪場 ・西武園競輪場 ・高知競輪場			
	3	⑤	静岡県中部地域連携DMO推進事業	104,500	104,500	R3.3	お茶を生かした本市のブランディングと誘客促進 ・茶の間(絶景の茶畑に設置した木製デッキ) ・茶水プロジェクト(お茶を使ったかき水) ・宵茶プロジェクト(お茶を使ったインフュージョン)	プロジェクト実施	■茶の間 静岡県中部地区5箇所の茶の間で、受入サービスを本格的に開始した。 ・体験人数: 2,393 ■茶水 参画店舗: 県内61店舗 売上食数: 約10万杯 ■宵茶 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、中止中。	b
			【観光・MICE推進課】							